



冬の星空と天文現象2019

2月ごろ夜空に見えるあの星は何だろう？
今年、惑星や流れ星はいつ見えるかな？

カノープスを探してみよう！

いつどこに見えるかな？

- 2月 1日(金) 午後9時30分ごろ
- 2月 15日(金) 午後8時30分ごろ
- 2月 28日(木) 午後7時30分ごろ



シリウスから南の低い空を見よう。見つけられたら、長生きできるかも？



2019年の太陽と惑星

- 太陽**：12月26日(木)午後2時すぎ～午後5時ごろ南西の空で**部分日食**。
- 金星**：1月～4月は明け方東の低い空に(明けの明星)、11月～2020年4月は夕方西の低い空(宵の明星)。
- 火星**：1月～4月ごろ、夕方～午後8時ごろ南～南西の空。
- 木星**：6月下旬～9月中旬に見える。7月～8月は午後8時ごろ南の空。
- 土星**：8月～10月に見える。8月中旬～9月中旬は午後8時ごろ南の空。

2019年の流れ星

- ペルセウス座流星群**：8月13日(火)にピークを迎えます。満月に近い月があるので、月が沈んだ後、明け方の方がよく見えます。
- ふたご座流星群**：12月15日(日)にピークを迎えます。満月3日後の夜空は明るいですが明るい流れ星なら見えるかもしれません。

星空観望会

日時：毎週土・日曜 午後7時～8時30分
参加料：100円、定員：50名
※雨天曇天は中止です。予約が必要です。
1カ月前から電話や窓口で予約できます。

カノープスは南極老人星とよばれ、中国ではこの星を見ると、長生きするという言い伝えがあります。晴れた日に南の低い空を探しましょう。外では暖かい服装で、必ず観察は大人と一緒にしましょう。